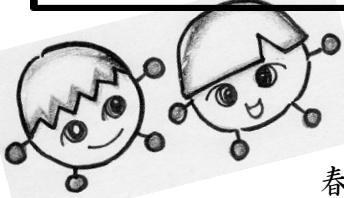




ばいりん

令和4年4月号

横浜市立梅林小学校
TEL 045-773-0341
FAX 045-772-4862



出会い ふれあい 学びあい 心がかよう梅林の丘に

校長 芦垣 幸代

春にしては肌寒くなった3月18日、令和3年度の6年生69名が立派に梅林小を巣立って行きました。その日から少し前、当時5年生の道徳の授業で、6年生がしてくれていることに気づき、感謝し、自分たちが引き継いでいくことを考える学習がありました。その中で子どもたちは梅林小のよさについてたくさん考えていました。「みんな優しい。困っているときに助けてくれる」「学年が違っても仲良くできる」「あいさつができる」「梅がたくさんあってみんなで梅の実をとったり梅ジュースを飲んだりできて楽しい」等々。そして、子どもたちからは、「そのよさを、4月から6年生となる自分たちが今の6年生から引き継いで、もっとよい梅林小学校にしていく」という決意が伝わってきました。卒業式の前行われた卒業生を送る会は、在校生の言葉も卒業生の言葉もとても温かく胸が熱くなりました。

4月。校庭には桜の花びらが舞い、子どもたちを迎えてくれています。明るい日差しの中、85名の新1年生を迎え、令和4年度がスタートしました。

梅林小学校では、学校全体で育成を目指す子どもの姿を、児童の実態やこれからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力をもとに全教職員で確認し、子どもたちの豊かな成長を目指して取り組んでおります。今年度は、全校で具体的に取り組むことを一層進め、職員とともにさらに笑顔があふれる学校にしていきたいと思っております。

今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

学校教育目標

『出会い ふれあい 学びあい 心がかよう梅林の丘』
じぶんを大切にします なかまを大切にします ころを大切にします

育成を目指す子どもの姿

主体的に考える子

自ら考え、未来を切り拓く子どもに育ってほしい。そのために、課題を見つけ、見直しをもって学習計画を立て、粘り強く考える力をつける。

思いや考えを伝える子

思いや考えを伝え合える子どもに育ってほしい。そのために、伝えたいことを探し、選ぶ力、話す力・書く力をつける。

受け入れる子

自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越えていく子どもに育ってほしい。そのために、自分や友達のよさを見つけ、違いを尊重する姿勢を育てる。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えない中、保護者・地域の皆様には多大なるご理解とご協力をいただいております。今年度も引き続き感染拡大防止に取り組みつつ、子どもたちの豊かな成長のための教育活動を行っていききたいと思います。状況に応じて対応が変化していくことや行事等の変更もあると思いますが、今後も保護者・地域と学校が連携していきますようご理解ご協力をお願いいたします。